

令和6年度 南幌町地域おこし協力隊募集要領

1 まちの概要

南幌町は、札幌駅まで高速バスで約45分と都市部に近接しながら豊かな田園風景が広がる人口約7,700人の町です。

空知地方の南西部に位置する南幌町は、春から秋にかけてはおおむね平均15℃くらい、冬は平均-2℃くらいと、過ごしやすい気候となっています。積雪は最大で1m前後になりますが、札幌など町外へ通勤、通学する方のため、除雪は近隣自治体と比較しても充実しており、一年を通じて快適に暮らすことができる環境を有しています。

基幹産業は農業で、稲作を中心としてキャベツや白いトウモロコシ「ピュアホワイト」など豊富な農産物が生産されています。

現在、南幌町では、子育て世代の移住促進に力を入れており、新築住宅を建築した場合に最大200万円を助成する「子育て世代住宅建築費助成事業」や「南幌らしい豊かな暮らし」をコンセプトとした注文型のモデルハウス事業「みどり野きた住まいるヴィレッジ」など様々な子育て支援策の成果もあり、総務省の住民基本台帳に基づく令和5年1月1日時点の人口動態調査において、日本人人口の増加数153人は「北海道内で1位」、日本人人口の増加率2.09%は「全国町村で1位」となりました。

このほかにも、令和5年5月に全天候型の「子ども室内遊戯施設はれっば」がオープンし、開業から現在まで14万人以上が来場するなど賑わいを集めています。

また、町の中央部に新千歳空港と石狩湾新港を繋ぐ道央圏連絡道路の開通を控えるとともに、隣接する北広島市に北海道日本ハムファイターズの新球場「北海道ボールパークFヴィレッジ」が開業するなど、非常に大きな可能性を秘めた町であると自負しています。

2 募集の目的

子育て世代を中心とした移住者が増加する中、南幌町では、次世代につながる魅力ある南幌町のまちづくりを進めていくため、子どもたちの未来を応援する取組の推進として「育てる喜び、育む幸せ」をキャッチフレーズに、次代を担う子どもたちが健やかに成長し、多くの保護者が子育てに喜びや生きがいを感じ、安心して子育てができる「将来にわたり子どもたちと笑顔で暮らせるまちづくり」を進めています。

その一環として、南幌町では小・中学校の授業におけるICT環境を充実させ、主体的・対話的深い学びに繋がる学習環境を目指しています。

ICT導入時期は実際に使えるようになることを目的にICTを推進してきましたが、これからは令和の日本型学校教育の実現に向けたGIGAスクール構想を踏まえICTを効果的に活用し、一人ひとりの可能性を最大限に伸ばしていく教育が求められてきます。

また、悩みや不安を抱える児童生徒の早期発見・対応に向けてICTを活用することで児童生徒の心身の変化に気付きやすくなることも考えられます。

このようにICTを活用した生徒指導の推進も含め、児童生徒のよりよい学びの環境をサポートするために「南幌町地域おこし協力隊 教育環境DX（ICT）支援員」を募集します。

これまで培ってきた経験・スキルを教育現場で発揮してみませんか？

3 募集人員

地域おこし協力隊員 1名

教育環境DX（ICT）支援員

4 業務概要

① 教育環境DX（ICT）支援員の業務

【主な活動内容】

- ・授業支援…授業で使用するタブレット端末や周辺機器等のセッティング・動作チェック等、児童生徒への機器操作指導補助
- ・研修支援…教職員を対象とした、機器やソフトウェア等のより効率的な利用方法に関する研修
- ・校務支援…授業環境の充実や効率化に資する ICT 活用方法の提案やマニュアルの作成
- ・教室開設…夏・冬休み中の児童生徒を対象に ICT 機器への習熟、ネットマナーやモラルの指導を目的とした ICT 教室の開催
- ・その他、目的達成のために必要な業務

5 募集条件

募集対象	<p>共通事項</p> <p>(1) 応募時点で3大都市圏内の都市地域若しくは3大都市圏内の一部条件不利地域又は政令指定都市に在住し、採用後に南幌町へ住民票を異動し居住することができる方</p> <p>※ご自身の居住地が該当するかどうか不明な方はお問い合わせください</p> <p>(2) ICT 関連企業での技術職の経験がある方で、ICT における知識と高度な操作や技術を有する方</p> <p>(3) コミュニケーション能力に富み、自分で情報収集・分析・企画立案でき、教育委員会や学校、地域と協力しながら積極的に地域おこし活動に取り組む意欲と情熱のある方</p> <p>(4) 児童生徒に寄り添い、成長を喜ぶことができる方</p> <p>(5) 協力隊任期終了後、南幌町に定住する意思のある方</p> <p>(6) 普通自動車運転免許証取得者で車を保有している方、又は今後購入予定のある方</p> <p>(7) 地方公務員法第 16 条の欠格条項に該当しない方</p> <p>【業務の性質上、次の資格又は経歴がある方を優遇します】</p> <p>◎ICT 支援員能力認定試験の ICT 支援員資格を有する方</p> <p>◎他の自治体などで ICT 支援員若しくはそれと同種の職務経験がある方</p> <p>※必須の条件ではありません。</p>
------	---

募集人数	1名
勤務場所	〒069-0237 北海道空知郡南幌町栄町3丁目3番1号 南幌町教育委員会
勤務時間	(1) 勤務日数：週5日勤務、8時30分から16時45分 ※夜間・土日祝日等の業務は週の業務時間内で振替を原則とする。 (2) 年次有給休暇 南幌町会年度任用職員の規定による。
任用形態	会計年度任用職員
任用期間	令和6年4月1日（任用開始日）から令和7年3月31日まで ※勤務・活動の状況などを評価し最大3年まで延長可能
給与等	(1) 月額265,000円（翌月10日支給） ※社会保険料・厚生年金・雇用保険の自己負担分が差し引かれます (2) 期末手当 なし
待遇・福利厚生	(1) 加入保険：社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入 (2) 自家用車借上料：活動に使用する自家用車の借上料を支給 (3) 住居：町教職員住宅を提供予定（家賃は町負担） (4) 活動に要する旅費や研修等の費用は町負担 ※転居費用、生活備品・日用品、光熱水費等は自己負担
受付期間	(1) 募集期間：令和5年12月8日（金）から令和6年1月9日（火）まで ※直接提出のほか、郵送で受け付けます（当日消印有効） ※土日祝日のほか、1月2日から1月5日は閉庁しています (2) 提出書類 ①北海道南幌町地域おこし協力隊員応募用紙（様式） ※様式は南幌町公式ホームページからダウンロードできますが、入手できない場合は電話等で直接請求してください。 ②現住所地の住民票1通 ③自動車免許証の写し 【提出先・問合せ先】 〒069-0292 北海道空知郡南幌町栄町3丁目2番1号 南幌町役場 企画情報グループ（担当：富木） TEL 011-398-7019（直通） FAX 011-378-2131 Email g-kikaku@town.nanporo.hokkaido.jp

<p>選考方法</p>	<p>(1) 第1次選考（書類選考） 書類選考のうえ、令和6年1月中旬に結果を応募者全員に文書で通知します。</p> <p>(2) 第2次選考（面接選考） 第1次選考合格者に1月下旬に最終選考試験（面接）を実施いたします。 詳細については、1次選考結果を通知する際にお知らせします。</p> <p>選考結果（内定）は第2次選考終了後に文書で通知します。 ※応募に係る経費（書類申請費用及び面接時の交通費など）は、すべて応募者の負担となります</p>
<p>参考 URL</p>	<p>南幌町ホームページ地域おこし協力隊募集 https://www.town.nanporo.hokkaido.jp/</p>

【参考】

地域おこし協力隊募集方法

- ① 南幌町ホームページ
- ② 移住・交流推進機構（JOIN）ホームページ
- ③ 北海道移住促進協議会ホームページ
- ④ 北海道新聞 全道版「知っ得北海道」
- ⑤ ハローワーク求人票
- ⑥ ほっかいどう地域おこし協力隊ポータルサイト

地方公務員法第16条における欠格事項

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- (5) 日本国憲法施行の日〔昭和22年5月3日〕以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者